

会 議 録

会 議 名	第 1 9 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 6 回		
事 務 局	公民館東分館		
開 催 日 時	平成 1 9 年 2 月 6 日 (火) 午前 1 0 時～正午		
開 催 場 所	公民館東分館 集会室 A・B		
出 席 委 員	池口委員 伊藤委員 今村委員 児玉委員 椎野委員 吉田委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	長堀主査 小林主事 笠井非常勤		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	0 人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>(1)第 2 8 期公民館運営審議会第 1 4 回の報告</p> <p>2 審議事項</p> <p>(1) 主催事業の計画・報告について</p> <p>(2) 第 2 0 回東センターまつりについて</p> <p>(3) 平成 1 9 年度主催事業について</p> <p>(4) その他</p> <p>3 配布資料</p> <p>(1) 開催通知 (会議次第)</p> <p>(2) 3 月の主な予定</p> <p>(3) 高齢者学級「栗の実学級」実施要綱</p> <p>(4) 子ども体験講座「ときめき科学実験」参加者覚書等</p>		

会 議 結 果

1 報告事項

(1)第28期公民館運営審議会第14回の報告

長堀主査 ①第44回東京都公民館研究大会の結果報告。②平成19年度学校教育と社会教育の重点施策について。2/14教育委員会にて承認後、配布の予定。公民館に異世代交流事業を新設。③三者合同研修会について。2/6実施。次年度以降は三者で企画を進める旨を確認。④各館事業の計画・報告について。東分館の関係は特に質疑なし。⑤公民館の基本方針づくりについて。

2 審議事項

(1) 主催事業の計画・報告について

①子ども体験講座「ときめき科学実験」

小林主事 1/20にて全5回終了。最終回は「火のないところでアチチチ」をテーマに、粉に水をかけ、化学反応により熱をもち、火事になることもあること。酸化を利用したホッカイロの原理の説明と作製。透明なプラスチック板に化学反応を利用して銀をメッキし、鏡を作製。出来た時には親子で歓声をあげていた。全体を通して出席率も高く、感想文からも好評でした。

長堀主査 出席率の高さ、特に全5回出席者の多いことに注目したい。参加者の満足度高く、内容の濃さ、充実ぶりを実感。講師、助手、毎回の準備等につき東京電機大中学・高校側の多大なご協力に感謝したい。

②国際交流イベント「ガイドブックの余りない国・バングラディッシュ」

小林主事 2/3から開始。参加者20人。年齢層は20代から70代まで幅広い。初回はバングラディッシュの地理、歴史等。参加者からの質問が多く盛り上がった。関心の強さを感じた。

児玉委員 バングラディッシュは想像を絶する生活ぶり、大変な国と理解できた。参加者は強い興味を持っており、今後の講座が楽しみ。

今村委員 講師の日本語がいまひとつだったが、資料や映像があり理解できた。質問が多く出される等、参加者の熱心さが印象的。

③高齢者学級準備会

長堀主査 実施要綱等を説明。2クラスそれぞれの日程は8割方決定。準備会での意見や要望を元に講師依頼を行った。野外研修については、これをたたき台に今後具体化していく。

伊藤委員 野外研修案の中で、新国立美術館はまだ独自企画がないので要検討。

今村委員 2クラス両方には参加できない旨をどこかに明記した方がよい。

椎野委員 医療の話を入れてはどうか。S医院の先生(医師)を推薦。

長堀主査 準備会では他に、ロボットの話、やさしい憲法、江戸の旅、等が提案されている。火曜会の残り1回分予算が未決定の状態。

伊藤委員	準備会での意見や要望はあくまで参考意見であり、最終的には企画実行委員の会議で調整し決定していけばよい。
長堀主査	諸々討論ののち、ロボットの話に決定。
伊藤委員	林望さんは木曜会の1回のみだが、例外的に火曜会の参加者にも受講できるように配慮してはどうか。特別枠として例外扱いとする。
吉田委員	賛成。高名な方のお話を聞けるせっかくの機会であり、こういう企画こそ公民館の存在意義でもある。
椎野委員	賛成だが、人数的な限界もある。
池口委員	いま決めるのではなく、人数を見ながら決めればよい。
今村委員	一つ認めると次々と例外を要求される可能性もある。
長堀主査	「次々と」ということにならないよう歯止めをかけつつ、今回は例外的に認めてもよいかと思う。時には柔軟な対応も必要。但し人数の問題があるので最終判断は後日としたい。
④市民講座「エンディングへの生前準備」	
長堀主査	4回終了し、残り1回。毎回60人余が参加。講師の話は実例をもとにして具体的で説得力ある。参加者は自らが抱えた課題について切実な質問をしている。満足度の高い内容になっていると思う。
吉田委員	日本の慣習が実は世界から見ると独特のものであるなど興味深い話が多い。現実の変化の早さに驚いた。これからももっと進化していくことが予想された。
児玉委員	お墓のようすなど、その変わりようはすさまじい。同じようなお墓を選んだ人たちによる「墓友」ができてきているようだ。
⑤成人学校「暮らしに役立つハーブ」	
笠井非常勤	2回終了。参加者25人。初回は全員出席し、期待度の高さを実感。講師が非常に熱心で、毎回早く来て準備。毎回ハーブティーを飲みながら楽しく進行している。
今村委員	講師はとても親しみやすく、いい雰囲気講座。
児玉委員	参加者の年代は？
笠井非常勤	30代が過半数。
吉田委員	ハーブの一覧表を見ても知らないものが多い。参加者の皆さんはよく知っていて、さらに高度な知識を求めているようだ。
池口委員	男性の1人が手話で参加している。素晴らしいこと。
⑥情報活用能力育成講座「パソコン入門」	
小林主事	1/29より開始し、4回終了。年齢層は40代から70代まで。女性が多い。出席率は高く。熱心な人は早めに来て自主練習している。
椎野委員	参加者のレベルにばらつきがあり、指導する方は大変。講師に「お薦めの参考書」があれば紹介してほしい。
(2) 第20回東センターまつりについて	
長堀主査	3月6日の第1回実行委員会の際、全体会議終了後、部門毎の打合せ

を行う。展示部門は場所の調整、パネルや机の必要数の調整等。邦楽部門は役員の決定、当日の分担、プログラム作成の日程の確認。企画実行委員と職員もそれぞれの打合せに分担して加わりたい。

椎野委員 展示の場所調整は、参加団体の人数によって面積を決めてはどうか。
吉田委員 抽選で決める方法もある。毎回変えるには抽選が一番よい。

(3) 平成19年度主催事業について

長堀主査 成人学校「男子厨房」(仮題)は、5/26、6/2、6/9の全3回で実施したい。

笠井非常勤 男女共同参画講座は、他に提案がなければ昨年につき「源氏物語」を実施したい。早速講師との打合せに入りたい。

椎野委員 団塊の世代向けに「小金井を知る」を提案。地元の名所や旧跡を歩いてまわり、その歴史やまつわる話などを学ぶ。

吉田委員 小金井市は結構見る場所が多い。それぞれの場所やものの歴史が言い伝えられていない。地元のことを深く知る講座はよいと思う。

長堀主査 講義1回、歩きを主体とした野外研修4回で実施したい。時期は秋頃。

伊藤委員 東分館の地元である野川を知る講座を提案。端から端まで通して歩く、生きものの観察など。

椎野委員 時期と内容を変えて3回程度とし、各回毎に募集してもよい。

長堀主査 歩き主体の内容で5月実施、観察主体で9月末と12月中旬に実施。3回講座とするが、募集は各回毎に市報掲載する。

(4) その他

長堀主査 次回第7回企画実行委員の会議の日程は、3月6日(火)午前10時から正午です。

本日はお疲れさまでした。